

食器洗い機 DI 264 401 W450

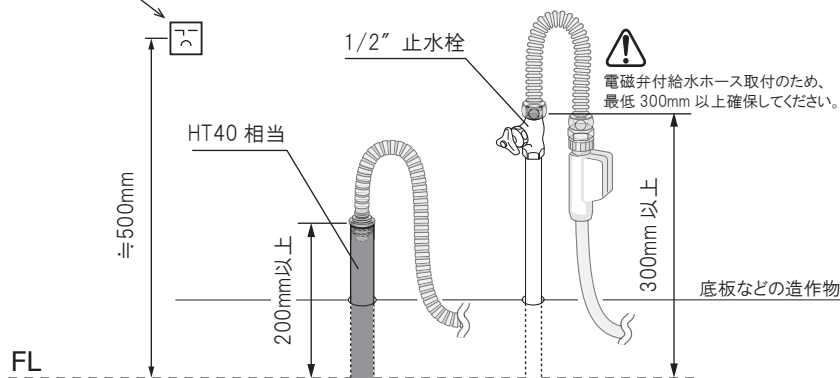
設置・施工説明書

設置・施工は下記のことに従って、順を追って必要な設備工事、設置作業を進めてください。

一次側設備 隣接キャビネットの開口について

●電源

* 専用回路に漏電遮断器の設置をおすすめします。
 单相 200V15A（専用回路）アース付コンセント
 パナソニック電工 WKS294（露出型）
 WN1932（埋込型）



* 食洗機を FL に設置する場合

●排水側

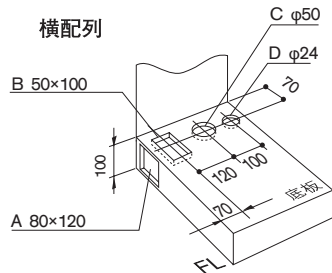
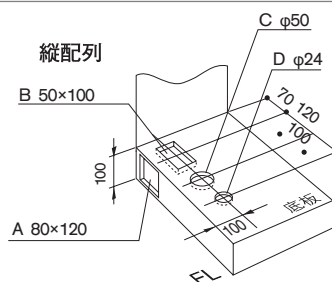
- ・排水管は耐熱塩ビを使用してください。（HT40 相当）
- ・排水工事はすべて水道法、建築基準法、および貴都市の条例、規定に準じて行ってください。

●給水側

- ・1/2" 止水栓
- ・キャビネット底板から 300mm 以上立上げ
- ・作動水圧：0.05 ～ 1.0Mpa

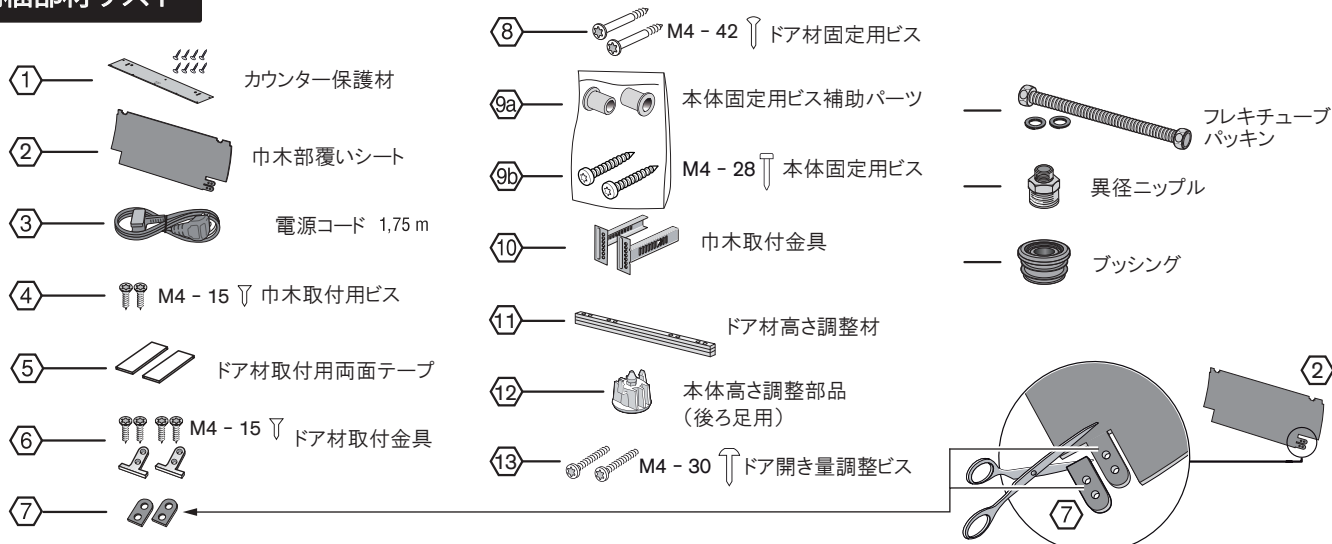
●隣接キャビネット開口例（一次側設備用）

メンテナンス性を考慮し、機器を納める開口部の隣に一次側設備を設けください。配列例は下記をご参考ください。

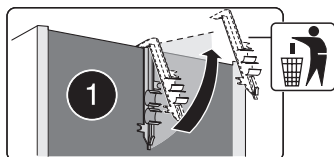


- A 給排水ホース・電源コード引込用切り欠き
- B 給排水ホース・電源コード引込穴
- C 排水管通し穴
- D 給水管通し穴

同梱部材リスト



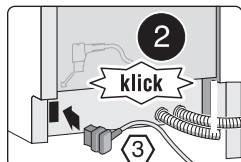
設置の前に



製品背面についている当部品は
取外して不要な場合廃棄してください。

排水ホースを固定するための
補助具としても使えます。

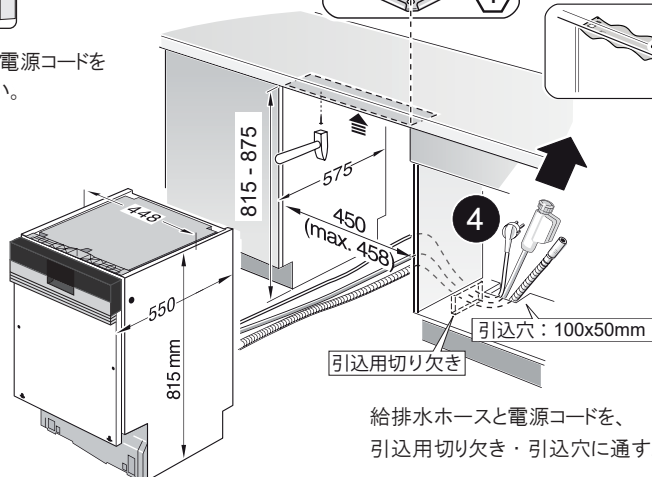
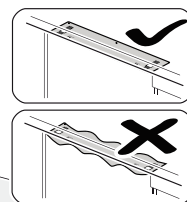
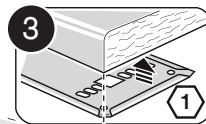
→ 7 ページ参照



設置の前に必ず電源コードを
差しこんでください。

カウンター保護材の取付

必要に応じて、キッチンカウンター裏面に保護材 ① をクギ (L=20 mm)
で取付けてください。
(裏面が木材の場合)



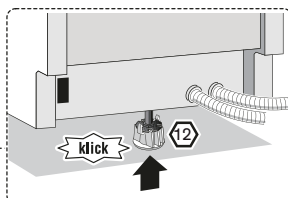
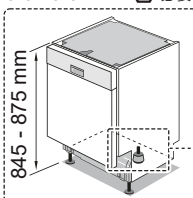
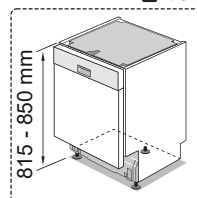
給排水ホースと電源コードを、
引込用切り欠き・引込穴に通す。

製品の高さ調整部品の取付け

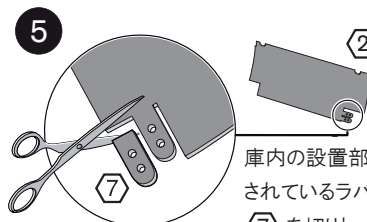
製品の高さを 845 ~ 875 mm に調整する場合、

開口部へ納める前に製品の後ろ足に 高さを調整する部品 ⑫ を取り付けてください。

815 ~ 850 mm → ⑫ 不要 845 ~ 875 mm → ⑫ 必要



※注意：両側の前足を少し上げて ⑫ を取り付けます。
開口部へ納める前「製品高さ < 開口高さ」

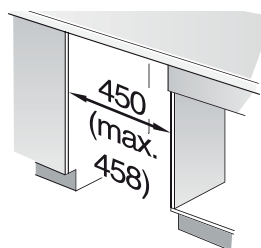


庫内の設置部材一式と同梱
されているラバー ② から
⑦ を切りとってください。

→ 後ほど、ドア材を取り付ける際に使用します。

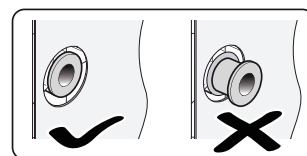
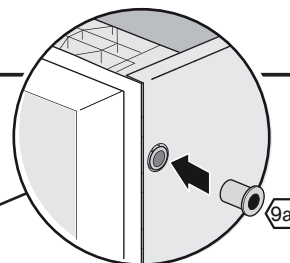
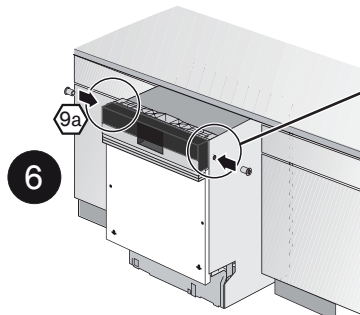
本体固定用パーツの取り付け

開口部が 450mm (Max.458mm) の場合
側面にビスを打ち本体を固定します。



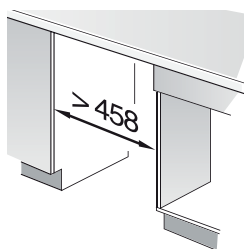
※ビス打ちは後ほど (6 ページ目で) 行います。

本体固定用ビスの補助パーツ ⑨a を、
本体側面のくぼみに挿し込んでください。

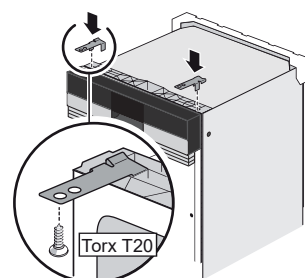


奥までしっかりと挿し込んでください。

開口部が 458mm より大きい場合 や 側面にビスが打てない場合 は、
天板取付用固定金具で本体を固定します。

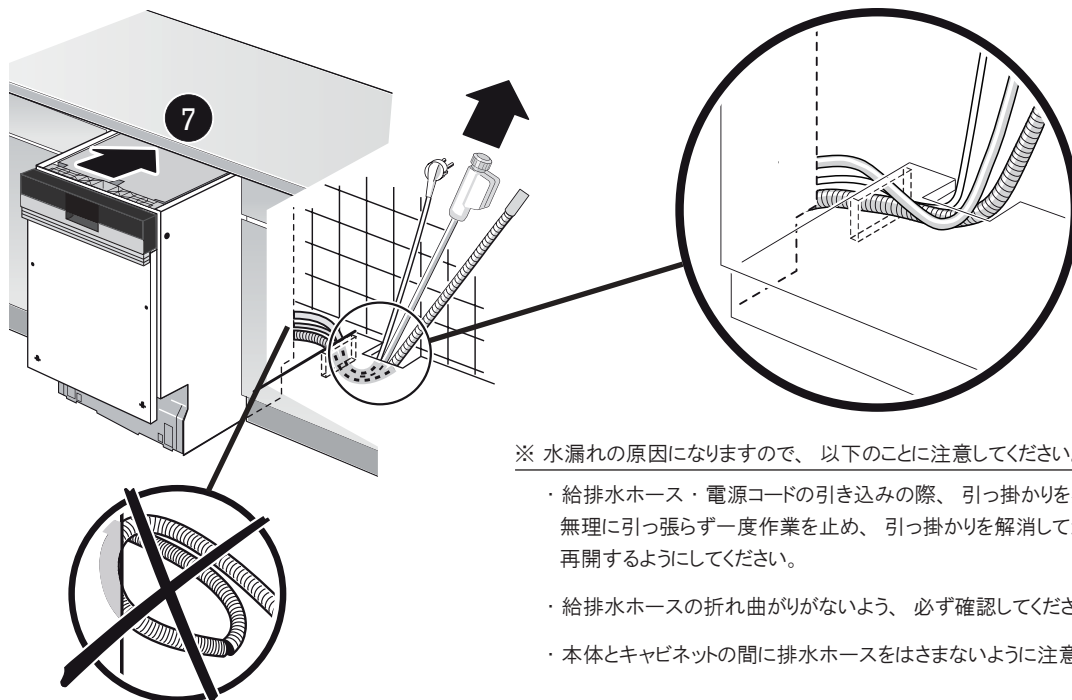


図を参考に 天板取付用固定金具 (別売)
で取付けてください。



ホース・コードの引き込み・開口部へ本体を納める

給水ホース、排水ホース、電源コードを傷つけないよう慎重に引き込みながら本体を押し込んでください。



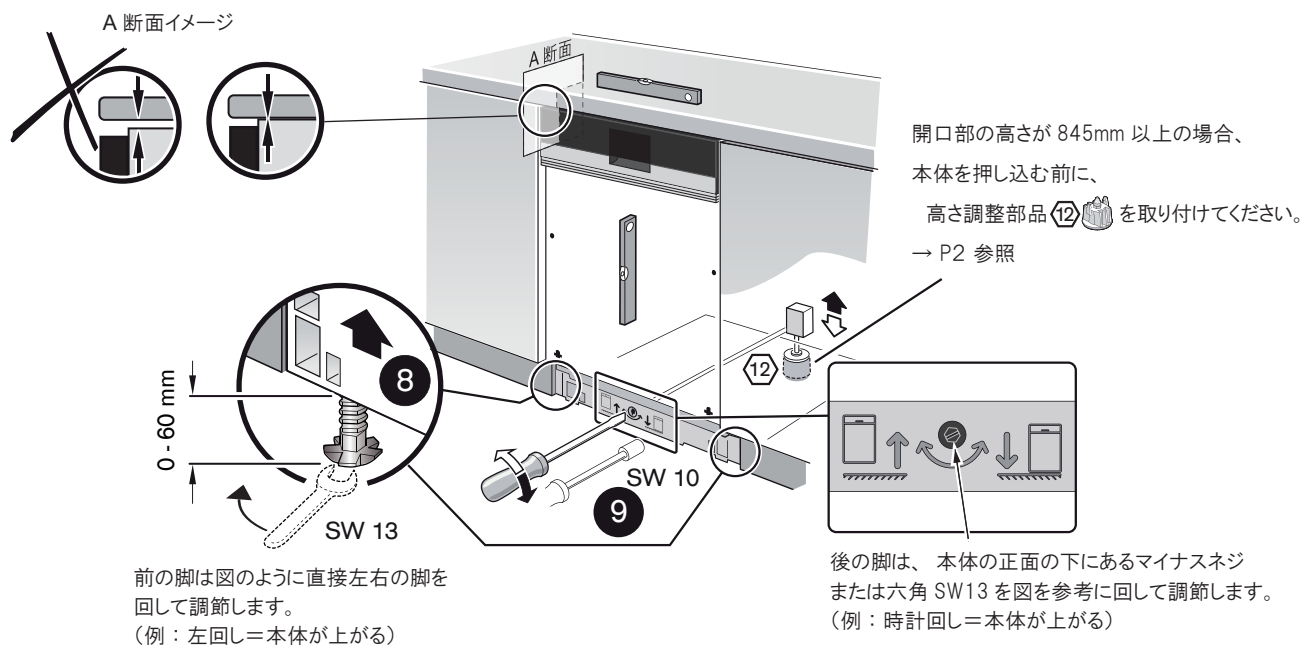
※ 水漏れの原因になりますので、以下のことに注意してください。

- ・ 給排水ホース・電源コードの引き込みの際、引っ掛かりを感じたら無理に引っ張らず一度作業を止め、引っ掛かりを解消してから作業を再開するようにしてください。
- ・ 給排水ホースの折れ曲がりがないよう、必ず確認してください。
- ・ 本体とキャビネットの間に排水ホースをはさまないように注意してください。

※ 後ろ脚に 高さ調整部品 (12) を取り付けられている場合、押し込む際に取れやすいので慎重に押し込んでください。

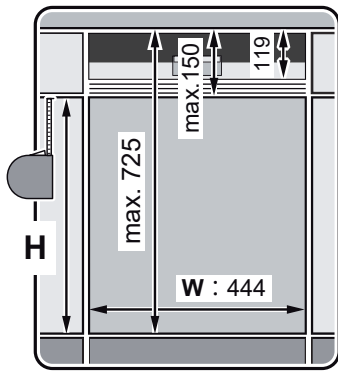
高さ調節

前（左右）の脚と後の脚をバランスよく回して本体高さを上げていき、製品の上面が天板裏面に接するまで上げる。（A 断面イメージ参照）
目的の高さまで上がった後、水平となるよう調整してください。



ドア材の 寸法確認 および 位置決め

以下を参考にドア材の高さHを決定し、
事前（設置日まで）にドア材を準備ください。



ドア材寸法

高さ **H** : 最大 606 mm（ドア高さ調整剤不使用時）

または 575 ~ 600mm（ドア高さ調整材使用時）

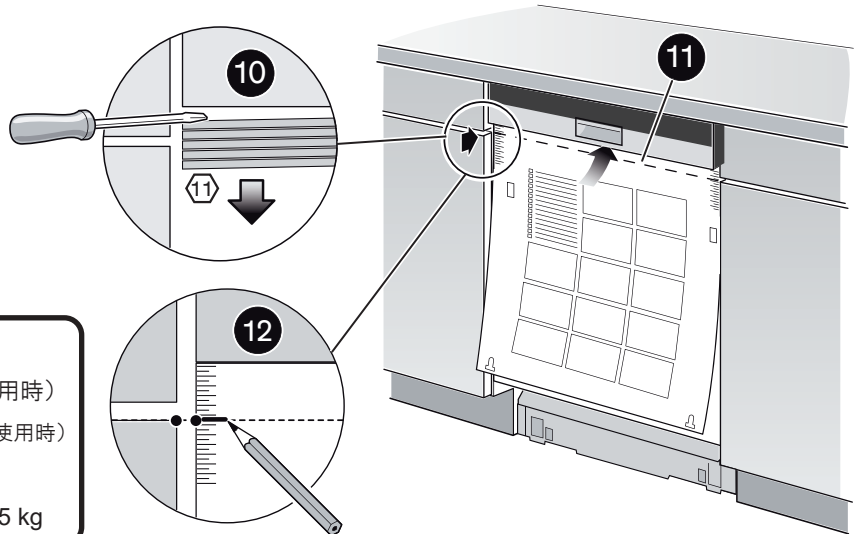
幅 **W** : 444mm

厚み **t** : 16 ~ 22mm  重量 : 2.5 ~ 6.5 kg

ドア高さ調整材 ⑪ を一度外してください。

同梱の型紙を本体に合わせ仮止めし、

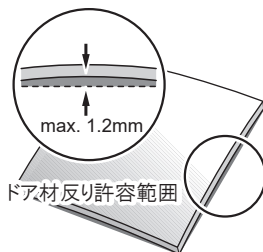
ドア材を取り付けたい位置の上辺となる部分に印を付けてください。



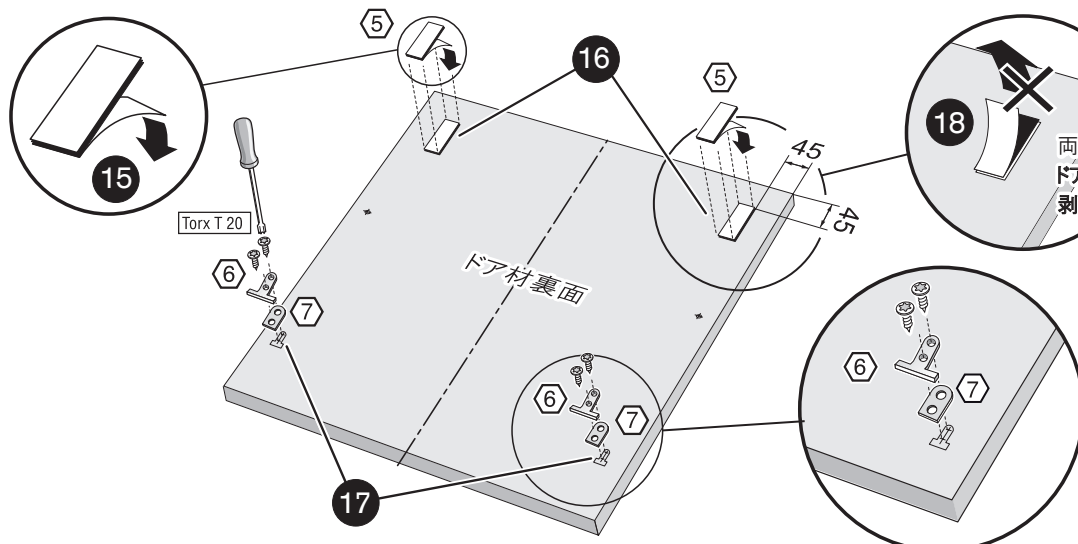
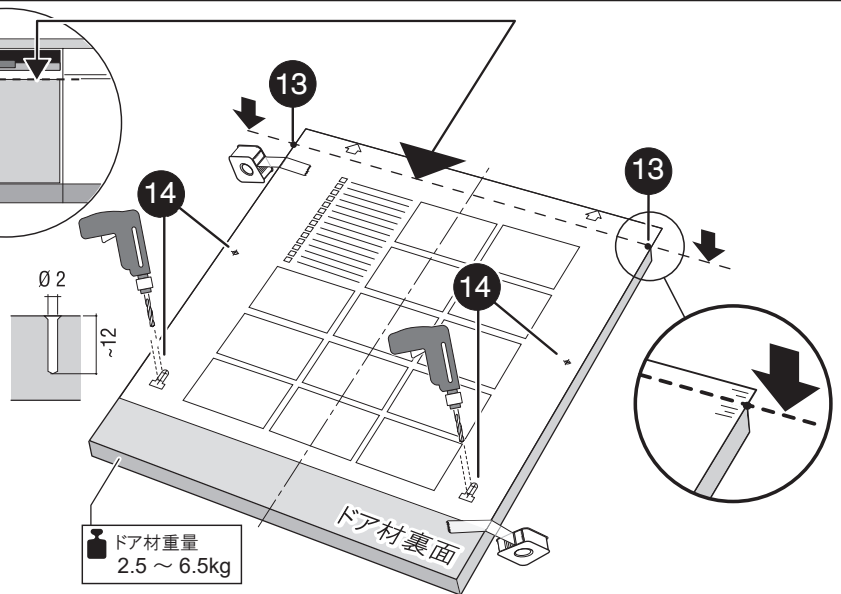
ドア材取付（事前準備）

ドア材の裏面に型紙を仮止めします。
ドア材の中心と型紙の中心を合わせ
先ほど付けた印をドア材の上辺に合わせて
型紙がずれないように仮止めしてください。

ビスを打つ場所にケガキをした後、
下穴（Φ2mm/ 深さ12mm）を開けてください。



型紙を外し、ドア材裏面に両面テープ ⑤ を貼りつけ、
ドア材取付金具 ⑥ ⑦ を取り付けてください。



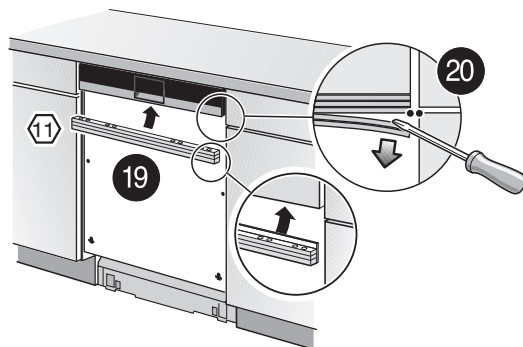
両面テープの残りの保護フィルムは
ドア材を本体に取り付ける直前まで
剥さないでください。

操作パネル高さ調整材の取り付け

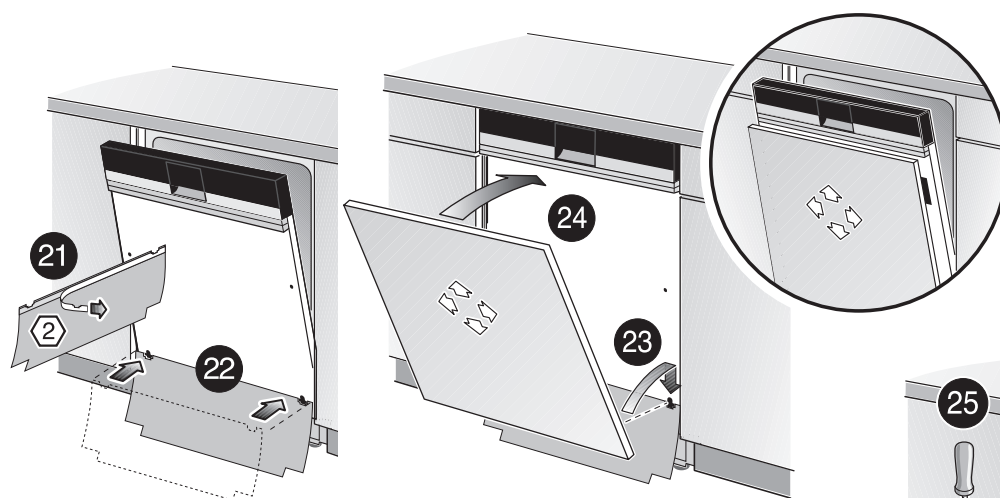
ドア材の高さ調整材 ⑪ は、フロントパネルとドア上面の隙間を埋めるためのパーツです。

両隣のドアと高さを合わせる場合は、
図を参考にドア材高さ調整材を取り付けて ⑲
不要な部分を取り外してください ⑳

両隣のドアと高さを合わせない場合は、ドア材の高さ調整材 ⑪ は不要です。



ドア材の取り付け・固定



必要に応じて
巾木部覆いシート ② を図を参考に下部に貼り付けてください ⑲ ⑳

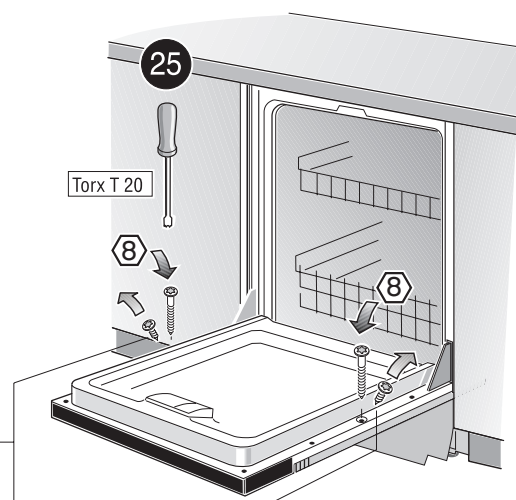
次にドア材を取り付けます。

ドア材裏面の両面テープ保護フィルム（前頁 ⑱）を剥す

ドア材下部を引っ掛ける ㉓

上下左右を調整し、ドア材を貼り付ける ㉔

ドアを開き、左図の通り、元々付いているビスを外し、
同梱のビス ⑧ でドア材を固定してください ㉕

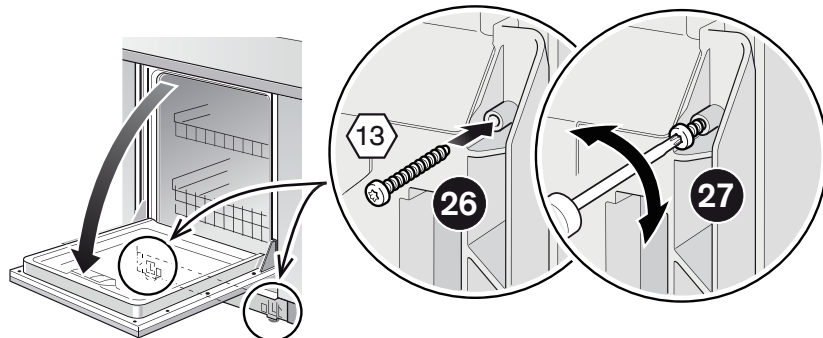
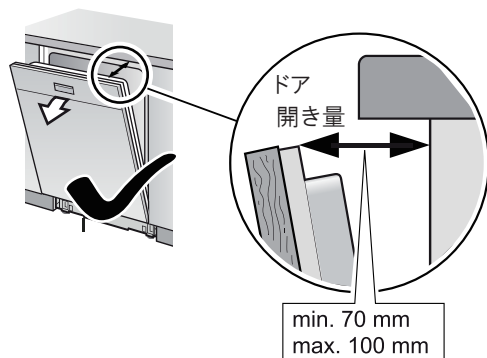


ドアのオートオープン時の開き量を調整

当項目は基本不要です。

ドアオートオープン時のドア開き量が大きい場合に、
開き量を調整してください。

本体のケコミ部分の両端の底面から9cmぐらいの位置にあるネジ穴に
ドア開き量調整ビス ⑬ を取付け、
ビスを締めつつ開き量が70～100mm以内になるよう調節する。

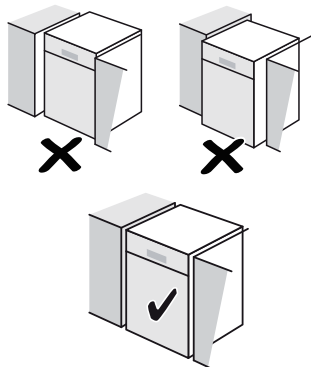


※ビスを奥まで締めないでください。オートオープンしなくなります。

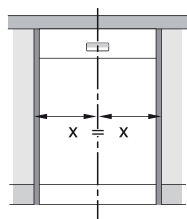
本体の固定

機器の固定位置を決定します。

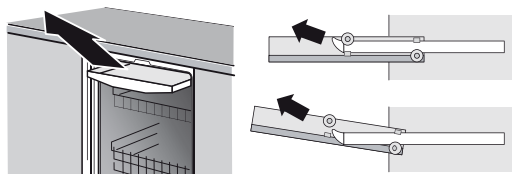
前後を調整し
出面を両側のドアに合わせる



左右を調整し、
開口部の中心となるよう調整する



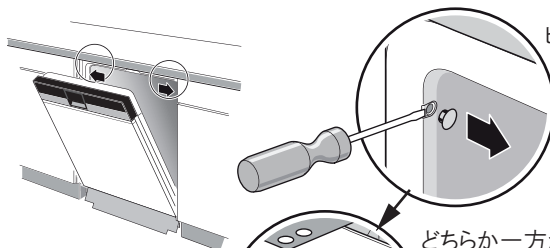
カトラリートレーを取り外します。



トレイを全て引き出した後、
斜め上に引き上げます。

そのまま前方に引出して
レールから取り外してください。

固定用ビスは庫内上部の両側に打ちます。



ビス隠しキャップを
マイナスドライバーで外す。
* 紛失注意

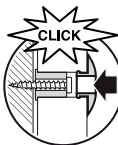
どちらか一方から締めず、左右交互に少しずつ
ビスを締めてください。

Torx T 20



電動ドライバー
使用禁止

先ほど外したキャップを装着します。
軽く押込みクリック音が鳴れば OK です。

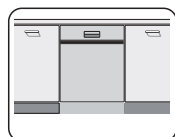


カチッと音が鳴らない場合は
ネジが奥まで閉まっていない
可能性があります。
再度ビスを閉め直した後、
キャップを装着してください。

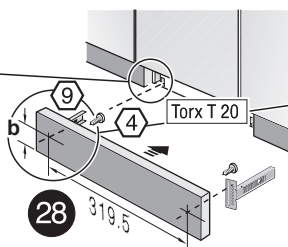
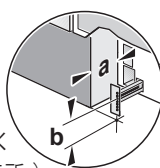
カトラリートレーを外した際の逆の手順で取り付けてください。

巾木の取り付け

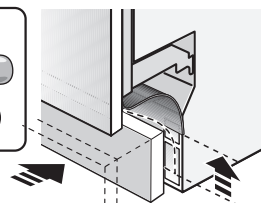
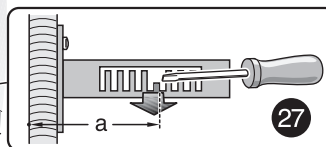
付属の巾木取付金具による取り付け



巾木取付金具を本体に装着し
巾木を当て奥行 **a** を決定してく
ださい。高さ **b** (ビスを打つ箇所)
を測定してください。



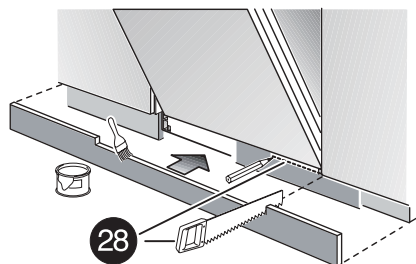
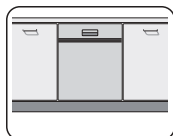
奥行 **a** が決まったら、下図の通り折り曲げてください。
(ストッパーになります)



巾木取付金具を巾木にねじ止めし、本体に装着してください。

通し巾木の場合

ドアを開けた際に干渉する場合は、
適宜調整ください。



接 続

●排水工事はすべて水道法、建築基準法、および各都市の条例、規定に準じて行ってください。

電気接続



電源：単相 200V
15A 専用コンセント

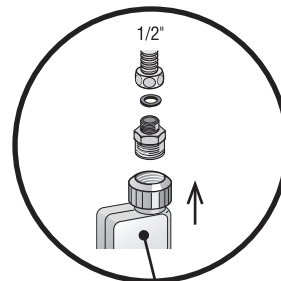


パナソニック電工
WKS294（露出型）
WN1932（埋込型）

相当品

* 専用回路に漏電遮断器の設置をおすすめします。

給水接続



給水ホースは必ず上向き
に接続してください。

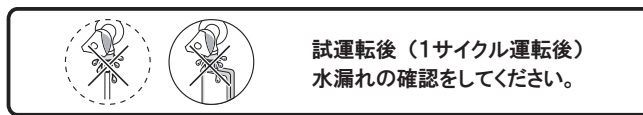
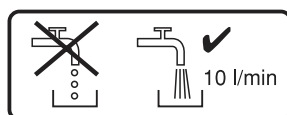
作動水圧：0.05Mpa ~ 1Mpa

水温：max.60℃

※ FL200mm以上

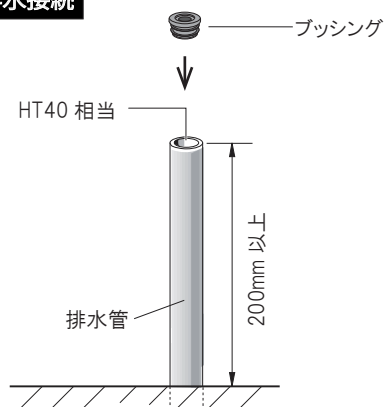
※ FL300mm以上

※食洗機の底面 = FL の場合

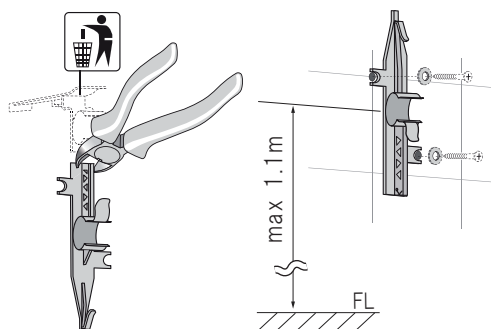


試運転後（1サイクル運転後）
水漏れの確認をしてください。

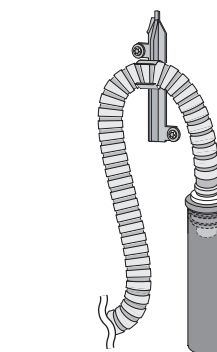
排水接続



排水管にプッシングを接続



排水ホースを固定したい場合、
①で外した部材（2頁目参照）を
上図の様にカットし、ビスで固定してください。



排水ホースを排水管に挿し
ホースを固定してください。

ガゲナウ・ビルドインキッチン機器 総輸入発売元
株式会社 N・T E C

■ 本社

〒651-1411
兵庫県西宮市山口町名来 2-23-7
TEL. 078-904-3101
FAX. 078-904-3102

■ 東京支店

〒106-0044
東京都港区東麻布 1-8-4
TEL. 03-5545-3877
FAX. 03-5545-3878

GAGGENAU